

組織に関する県政モニターアンケートの結果について

調査地域 : 長野県全域

調査対象者 : 県政モニター 1, 219人

調査方法 : 郵送及びインターネット

調査期間 : 平成 25 年 6 月 7 日 (金) ~ 6 月 17 日 (月)

回収数 : 822人 (回収率 67.4%)

\* 公表前につき、取扱にご留意願います。

## 《望ましい県の行政組織のあり方について》

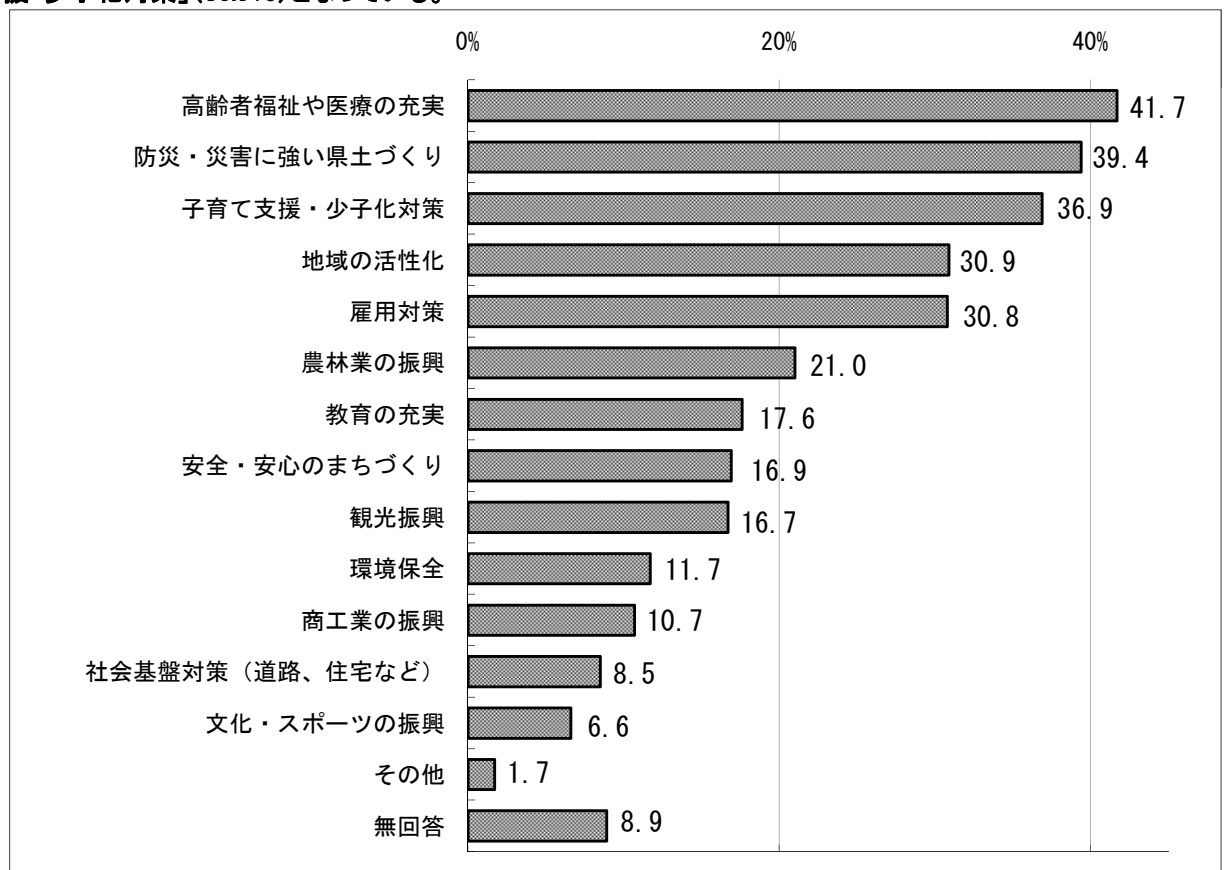
＜今後力を入れていくべき行政分野＞

高齢者福祉や医療の充実を望む声が41.7%で最多

問1 あなたは、長野県が今後どのような行政分野に力を入れていくべきだと思いますか。あてはまるものを選んでください（〇は3つまで）。

	n= 822	回答数 (人)	割合 (%)
高齢者福祉や医療の充実		343	41.7
防災・災害に強い県土づくり		324	39.4
子育て支援・少子化対策		303	36.9
地域の活性化		254	30.9
雇用対策		253	30.8
農林業の振興		173	21.0
教育の充実		145	17.6
安全・安心のまちづくり		139	16.9
観光振興		137	16.7
環境保全		96	11.7
商工業の振興		88	10.7
社会基盤対策(道路、住宅など)		70	8.5
文化・スポーツの振興		54	6.6
その他		14	1.7
無回答		73	8.9

●「高齢者福祉や医療の充実」が41.7%で最も高く、次いで「防災・災害に強い県土づくり」(39.4%)、「子育て支援・少子化対策」(36.9%)となっている。



## 《望ましい県の行政組織のあり方について》

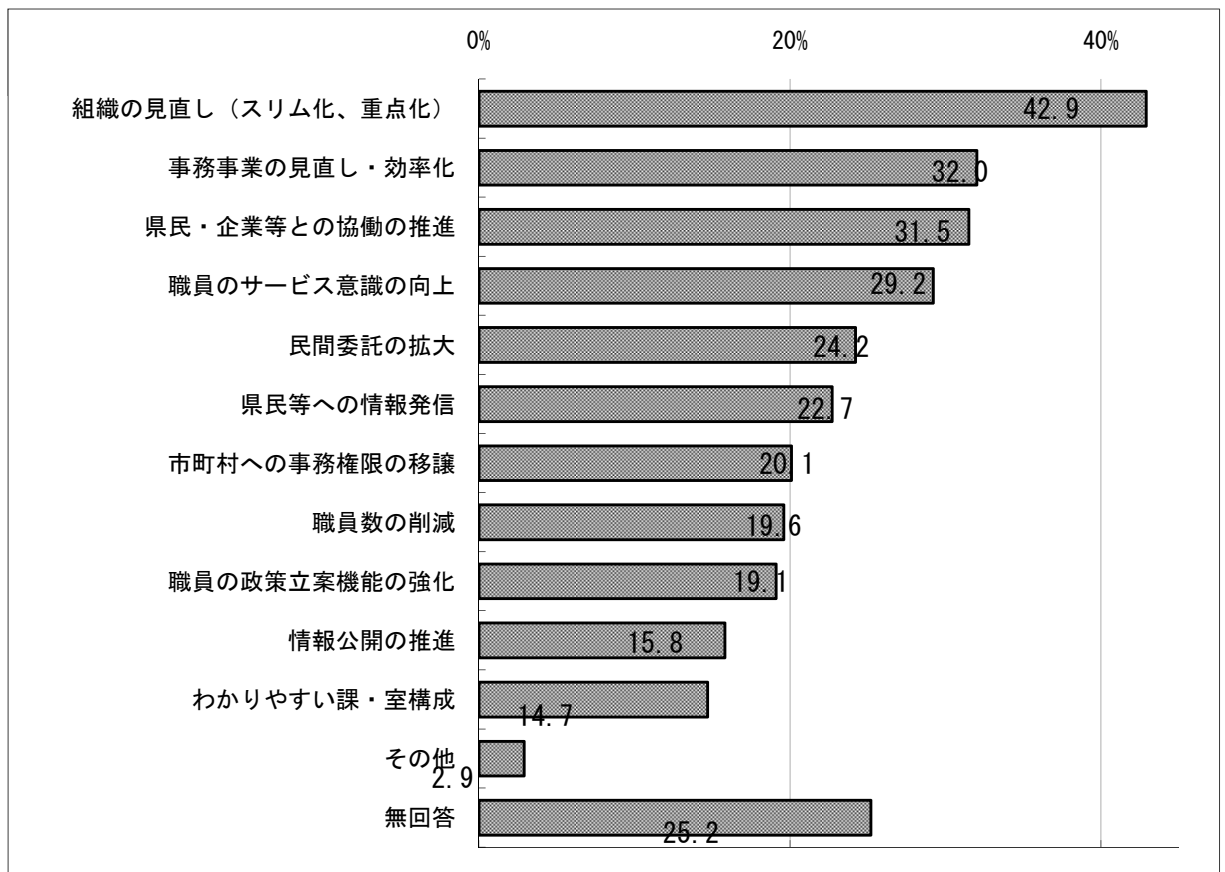
### ＜組織運営の留意点＞

「組織の見直し(スリム化、重点化)が42.9%で最多

問2 あなたは、県はどのような点に留意して組織運営をおこなうべきだと思いますか。あてはまるものを選んでください（〇は3つまで）。

	n= 822	回答数 (人)	割合 (%)
組織の見直し(スリム化、重点化)		353	42.9
事務事業の見直し・効率化		263	32.0
県民・企業等との協働の推進		259	31.5
職員のサービス意識の向上		240	29.2
民間委託の拡大		199	24.2
県民等への情報発信		187	22.7
市町村への事務権限の移譲		165	20.1
職員数の削減		161	19.6
職員の政策立案機能の強化		157	19.1
情報公開の推進		130	15.8
わかりやすい課・室構成		121	14.7
その他		24	2.9
無回答		207	25.2

●「組織の見直し(スリム化、重点化)」が42.9%で最も高く、次いで「事務事業の見直し・効率化」(32.0%)、「県民・企業等との協働の推進」(31.5%)となっている。



## 《望ましい県の行政組織のあり方について》

＜県の組織についての意見・提案(自由意見)＞

「課室名のわかりやすさ」、「総合案内窓口の設置」、「市町村との役割分担の明確化」に関する意見が

問3 県の組織について、ご意見・ご提案等があれば、自由にお書きください。

	組織に関する自由意見の総数= 84	回答数 (人)	割合 (%)
名称から何を担当しているのかわからないものがあるので、課室名をわかりやすくするべき。		11	13.1
総合案内窓口があるとよい。		11	13.1
市町村との役割分担をはっきりするべき。		10	11.9
広報誌に組織図や窓口一覧表などを載せたらどうか。		7	8.3
職員一人ひとりの意識改革が必要ではないか。		6	7.1
組織の縦割りを解消する必要がある。		6	7.1
職員数が過剰ではないか。		4	4.8
庁舎の組織の表示を丁寧にするべき。		3	3.6
職員の異動の長期化が必要ではないか。		3	3.6
窓口や電話対応のたらい回しがある。		3	3.6
若者に目を向けた政策を実施するべき。		2	2.4
組織間の連携が薄いのではないか。		2	2.4
土日に開庁して欲しい。		2	2.4
組織はスリム化するべき。		2	2.4
その他単数回答		12	14.3